

Life
Support
TEDAKO

QSK 令和4年 2月 No.233 発行部数 2,000部
NPO 法人ライフサポートてだこ 代表/友寄 利津子
〒901-2126 沖縄県浦添市宮城 3-13-12
Tel. 098-875-2557 Fax. 098-875-2666
E-mail: lstedako@yahoo.co.jp HP: http://www.lstedako.com/

ひだまり通信

2ヵ月かけて、、、完成しました！！★



えんでは毎年、干支の壁画を利用者さんと一緒に製作しています。今年は寅の壁画に挑戦！！

色紙を丸める係、貼る係に分かれて作っていくのですが、これが意外と大変🌀でも、えんの利用者さん、、、とっても器用で作業が早いんです！！

そのおかげで何とか仕上げる事が出来ました(^♪ 完成した壁画を見て、「きれいさ〜上手にできたね〜」と皆さん喜んでいました！！

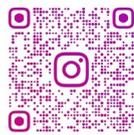


おしゃべりしながらグルグル〜😊



誰よりも器用なキクエさん。休憩中もたくさん手伝って下さいました！！

インスタも更新中！！



DAYSERVICE_ENN

ていだカフェ (認知症カフェ)
毎週火曜日、午前10時から
FM21、76.8でラジオ放送中！！
認知症に関する情報や全然関係ない情報
をどしどし、ジャンジャン発信します！

職員募集のお知らせ

あんでは介護職・調理スタッフを募集しています。勤務時間も相談に応じますのでお気軽にご連絡下さい。

短時間 (朝のみ、夕方のみ) でも大丈夫です！
「想像を創造する」をモットーに夢を持って、
楽しみながら新しい職場を一緒に作ってみませんか？

お問い合わせ：098-875-2557 担当 泉水

小規模多機能ホーム あん日記

結婚パーティー in あん

年末の穏やかな日に結婚パーティーが開催されましたー!!
なんと新婦の職場「あん」が会場となり、利用者さんとスタッフで司会進行役やプログラム、指輪まで手作りした一生に一度の記念日になりました。

当日、新婦入場のエスコートをした男性利用者さんは、新婦より緊張した表情でバージンロードを歩き、主役の2人は手芸が趣味の利用者さんお手製の白い毛糸の指輪をして、宣誓人の女性利用者さんの前で愛を誓いました。乾杯の挨拶をした利用者さんの「結婚式はあんでやりたいという夢を叶えたあなたを見られて、本当に嬉しい。」との涙声に会場もグッとこみ上げてくるものがありました。

祝福の横断幕はレク活動をする時間に作成し、業者顔負けの出来だった「2人の思い出のアルバム」はスタッフが徹夜で完成させ、婦人会の会長をしていた方はスピーチ、器用な方は三々九度でお神酒を注いだりと、みんながそれぞれ得意なことを発揮できたお祝いでした。この様子はあんのYouTube「おぼあ Tube」で配信予定です！ぜひご覧くださいね！



相談支援センターふわり



今回は、福祉サービスを利用するまでの流れを説明いたします。

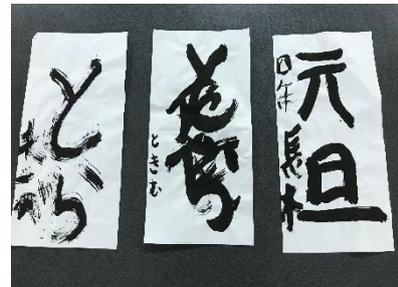
- ①申請 市役所の福祉課で福祉サービスの申請を行います。
- ②認定調査 市役所の調査員が家での様子等を聞き取りします。(必要に応じて行う)
- ③相談支援事業所を探す 市役所から相談支援事業所の一覧をもらうことができます。
- ④相談員と面談 心身の状況や困っている事、利用したいサービスの必要性を話します。
- ⑤利用したいサービス事業所を探す ご本人(ご家族)で事業所に電話で問い合わせを行います。サービスによっては見学や体験もできます。
※事業所の状況によっては受入ができない場合があります。
- ⑥受給決定 『福祉サービス受給者証』が届き、サービスが利用可能となります。
- ⑦サービス担当者会議の開催 相談員と事業所と本人(家族)と支援内容の確認を行います。(計画書の読み合せして利用開始となります)



今年初めてのムーチー作りと、書初めをしました！

ムーチー作りは耳たぶの柔らかさになるまで、水を追加したいもち粉を入れたいと苦戦しましたが愛情いっぱい、美味しいムーチーが出来上がり皆で美味しく頂きました。

書初めでは今年の抱負やお正月に関する言葉をみんなで考え取り組みました。今年も一人ひとりにたくさん「幸せ」が訪れますように♪



Instagramで
日々の子供達の様子
更新中♪
チェックよろしくお願
いします！

オレンジめる

By ヘルパーステーションりん

2025年には国民の4人に1人が
75歳以上に！

これが現実！社会を支えるヘルパーの仕事



★訪問介護員(ヘルパー)の人材不足…

訪問介護員(ヘルパー)の有効求人倍率が2019年度は15倍以上になったと厚生労働省が明らかにしました。これは、仕事を探すヘルパー1人に対して、15人以上の求人がきていることです。地域包括ケアシステムを構築するうえで、欠かせないのが在宅で暮らす高齢者や障がい者を支援する訪問介護事業所と、そこで働く介護職です。そのヘルパーを確保することが年々難しくなってきた、とうとう15倍という数字になりました。通常の施設介護職の求人倍率が4倍程度なのと比べると差が際立っています。

★ヘルパーの高齢化や若者の介護職離れ…

訪問介護員(ヘルパー)は高齢化も進んでいます。厚生労働省は審議会で、60歳以上が39.2%を占めるに至ったと報告しています。70歳以上は全体の10.5%と1割を超えたとの事。今後、歳を重ねてリタイアするヘルパーが一段と増加していく見通し。介護職の中でも訪問介護員はとても重要な仕事をしていいます。利用者様のお家で直接体に触れる身体介助や生活を支える生活介助など利用者様を支える素敵な仕事です。これから日本の未来をつくる大切な仕事は訪問介護員だと私は思います。今後はやりがいのある仕事、笑顔で人に向き合い幸せな生活を支える素敵な仕事。訪問介護員(ヘルパー)にお力をお貸しください！



2525

いつこの七転八喜 (起)



命の意味

二月は沖縄ではとろっても短い冬です。三月になれば暖かくなり、四月には海開き、海で泳げるほど暑い日が多くなります。年間を通して沖縄には夏と春しかないように感じます。冬が苦手な私には沖縄は本当に過ごしやすい。沖縄に生まれて幸せだ!!と思っています。

私には四つ上の姉がいます。本土で生活をしているのですが、娘二人を立派に育て上げ、二人とも結婚して家庭を築いています。親戚のいない本土での子育ては大変だったと思います。本当に尊敬します。姪っ子二人は私も可愛くてしょうがない。毎年会いに行くか、沖縄に来た時は叔母バカぶりを発揮していました。そして、九月になんと！姉に孫が生まれました。自分のことのように嬉しくて、早く会いたかったのですが、コロナ禍でなかなか会いにいかず、送られてきた写真や動画を見てはニヤニヤしていました。ところで皆さんは姉の孫のことをなんと呼ぶか知っていましたか？ふと気になって調べて見ました。「姪孫」というそうです。「てっせん」と読みます。姪の子も甥の子もその子が男の子でも女の子でも「姪孫」というそうです。私の「姪孫」は男の子ですが、自分の孫のように可愛い。もうテレテです。十二月のコロナが少し落ち着いた時期に出張を兼ねて会いに行きました。あんなに小さかった姪っ子がしつかりと母親になっていることに感動して、小さな「姪孫」を抱く幸せを噛み締めてきました。赤ちゃんが不思議ですよね。その存在だけで周囲の人を笑顔にして幸せな気持ちにさせる。本当に真っ白なイメージです。出会えたことに感謝ですね。

生まれてくる命と去っていく命それぞれに意味があって、今を生きる私たちに大事なことを伝えてくれると思うのです。きこっとメッセージはそれぞれ違いますが、大事な

事、それを受け取れる準備をいつもしていたいなと思います。そして私は何のために生まれてきて、この世で何を成し遂げたいのか・こんなこと書くとスピリチュアルな世界の人みたいになりますが、私は普通の人です。今まで、何も考えずというか深く考えることはしてこなかった。若い頃は勢いで行動してましたから・しかし、四十代後半から少しは、ムヌカンゲ(物事を深く考える)するようになってきました。これから自分が成し遂げたいことは何か、このままでいいのかを・(かっこいい)この世に生を受けた意味を考えてもすべには答えは見つかりませんが、五十歳をすぎてから、もしかしたらこれかな?いやどうだろう・なんてことを繰り返しています。人は幸せになるために生まれてきたといつかの「ラム」に書きました。それは理解できていますが、幸せの形があるのか、それが何かをふと考えることが多くなってきました。

年を重ねるって楽しいですね、今までは予想もしていないような考えや気持ちに出会えて、四十代までの自分とは違う五十代を生きていく。こんな生き方をしたいのか自分に問う、今私が思うのは、ちょっと照れますが、自分の家族に「のっちゃんてかっこいいよね!」って言ってもらえるような生き方をしたいと思っています。かっこいいのは見た目ではなく(そう見た目は無理なので・・・)中身や生き方でそう言ってもらえるように努力したい。さて、その為の準備はしてきたのでそろそろ行動に移しますか。泥臭く、がむしゃらに、謙虚に誠実に残りの人生はまだ、私らしく楽しむぞーッ

最新情報はライサポ
ホームページを
CHECK! ⇒⇒⇒



LINEは
こちら⇒⇒



小規模
多機能ホーム
あん ⇒⇒

